



図書館だより 3月号



平成30年度 新居浜工業高等学校 図書委員会

春はあけぼの。ようよう白くなりゆく。山ぎはすこしあかりて、紫立ちたる雲のほそくたなびきたる。(枕草子より) 校内外の桜のつぼみも膨らんで、春の訪れを告げてくれます。

さて、三月は卒業の季節であり、旅立ちの季節です。みなさんは、この一年間は、充実した生活を送ることができましたか。新学期に向けてうきうきしている人も多いかもしれません。今年紹介した「君たちはどう生きるか」を読んでくれましたか。まだ読んでいない人、是非、図書室に来て本に触れてください。春休みも読書をする良い機会です。

2年生の図書委員からオススメ本紹介

○『めちゃくちゃわかるよ 経済学』 坪井 賢一【ダイヤモンド社】

(おすすめの理由)

少子高齢化、それにとまなう社会保障の膨張、天災、諸外国との摩擦、日本はさまざまな問題を抱えています。つまり国難を抱えているのです。もはや、日本は生きやすい国とは言えないのかもしれませんが。暗い未来をどう生きていくか、そして、国民として国家を正しく導くためにも、政治や経済の知識を持つておくべきではないでしょうか。

(2年生 環境化学科 原田 利樹)

○『このすばらしい世界に祝福を』 暁なつめ【角川書店】

(この本のあらすじを簡潔にもとめると)

高校生が異世界に行って冒険？をする王道展開とギャグが混ざった作品です。この本を読んだことがない人は騙されたと思って、読んでみてください。(ギャグの苦手な人は控えて下さい)

○漫画『君たちはどう生きるか』 吉野源三郎 原作) 羽賀翔一 漫画

漫画なので、とても読み易いです。3日間で読めました。

○『20歳からの人生の考え方』 外山滋比古 【海竜社】

これからの人生を生きるヒントがもらえる本です。

○3月の出来事紹介

「1970年3月15日 大阪で万国博覧会開催」

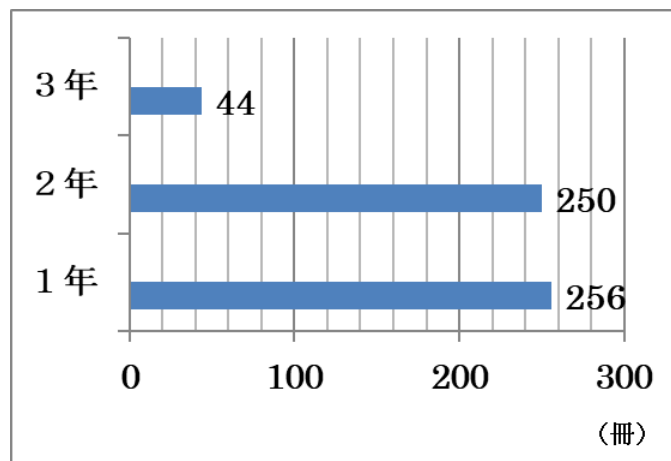
昭和45年(1970年) 3月15日～9月13日にかけて、日本で初めて大阪で万国博覧会が開催されました。入場者は6000万人を超えたそうです。そして、2025年に再び大阪で万国博覧会が開催されます。

平成30年度年間多読者ベストテン

順位	学科	学年	氏名	冊数
1	電気科	2年	鈴木 くん	49
2	情報電子科	2年	渡邊 くん	37
3	情報電子科	2年	白石 くん	30
4	機械科	2年	白石 くん	29
5	機械科	1年	宇治村 くん	20
6	機械科	2年	合田 くん	19
7	電子機械科	1年	林 くん	17
8	情報電子科	2年	原 くん	14
9	情報電子科	2年	宮武 くん	13
9	電子機械科	1年	大河内 くん	13

(平成31年3月14日現在)

学年別図書貸出冊数



(平成30年4月～31年3月14日現在)

本年度を振り返ると、今年は第2教棟の水道工事のためか、例年より図書室利用者がやや減少しました。ところで、本校図書室には、専門高校の特徴を生かして、生徒の皆さんに役立つ工業関係の専門書はもちろんのこと、雑誌を定期購読しています。どんどん利用してください。

本校に隣接する新居浜市立別子図書館は、斬新なデザインの建物ですが、所蔵本も大変充実しています。幸運にも、本校は大変近くにあります。是非、本校の図書館と同様に積極的に利用しましょう。

(新居浜市立別子図書館で見つけた本を紹介)

『世界の名言名句1001』

ロバート・アープ 責任編集 大野昌子・高橋知子・寺尾まち子 訳
その中から2つを紹介します。

「よき書物を読むことは、過去の優れた人々と会話するようなものである。」

(ルネ・デカルト 「方法序説」 1637年)

「天才とは1%のひらめきと99%の努力である。」

(トーマス・エジソン 「ハーバー」誌 1932年)

皆さんが、本校在学中はもちろんのこと、卒業後も、良き本と出会い、良き友人とも出会うことを願っています。そして、朝の読書の時間を大切にしてください。